

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

※ あてはまる□を☑または■で選択してください。

1. 学校概要

学校名 豊橋市立中部中学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒440-0813
愛知県豊橋市舟原町 154

E-mail chuubu-j@toyohashi.ed.jp

Website http://www1.chuubu-j.toyohashi.ed.jp/chuubu-j/

児童生徒数 男子 316名 女子 294名 合計 610名
 児童・生徒の年齢 13歳～ 15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

(1) 長距離歩行 【第36回 TBW（豊川ビッグウォーク）】

① 期日 平成28年1月23日（土）

② 目的

ア 自己の体力・精神力の限界に挑戦することで、最高学年になる自覚をもつとともに、今までの自分の生き方を振り返り、自分の夢や目標を実現しようとする強い意志を養う。

イ 仲間と励まし合い、協力し合いながら歩行したり、保護者や地域の方と関わり合いをもったりすることで、仲間・保護者・地域の方の存在の大きさに気づくとともに、感謝の気持ちを育てる。

ウ 「母なる豊川」のさまざまな姿を見ることで、自然に対する畏敬の念を感じ、自然に親しむとともに、郷土である豊橋を愛する心を育てる。

③ 目的地（コース）

0km	5.0km	7.1km	8.6km	10.6km	13.4km
中部中学校	→ 豊川分流堰	→ 当古橋	→ 三上橋	→ 賀茂橋	→ 金沢橋
→ (折り返し) → (25km) 中部中学校					

④ 目的達成への具体的方法（生徒への指導内容）

事前指導	<p>ア TBWの意義や目的を把握させる。</p> <p>イ 実行委員を中心に、サブテーマや看板を生徒自らが作りあげるようにする。</p> <p>ウ スタンプ用紙を作成し、目的意識をもたせるようにする。</p> <p>エ 保健指導に留意する。</p> <p>オ 安全対策として、緊急時の対応についての指導を徹底する。</p> <p>カ TBW通信や学年通信を通して保護者の理解を得る。</p>
現地指導	<p>ア 先頭に1名、中間に1名、最後尾に2名以上の職員を配置し、適切な速さでの歩行を促す。</p> <p>イ 複数の巡回車両で、多くの箇所状況を掌握し、緊急時に迅速な対応がとれるようにする。</p> <p>ウ 危険箇所に教員またはPTAが立ち、生徒の活動の安全確保をする。</p> <p>エ 班行動を遵守させることで、助け合って歩行できるようにする。</p> <p>オ 各チェックポイントにて、生徒の健康観察を行う。</p>
事後	<p>ア 健康調査を行う。</p> <p>イ 活動の反省と班別の振り返りを行う。</p>

⑤ 日 程

月 日	時 間	場 所	指導観察事項（※安全上の留意点）	備考
1月23日 (土)	6:30	中部中学校	職員集合	
	6:45		※通学路に立ち、生徒の安全な登校に留意する。 生徒集合完了	
6:55	※健康観察を入念に行う。			
7:00	出発式 ※注意事項や危険箇所の再確認をする。			
	(以下ペース配分表のとおり)		※先頭に1名、中間に1名、最後尾に2名以上の職員を配置し、安全確認をしつつ適切な速さでの歩行を促す。 ※班ごとの進度に基づき、チェックポイントで人員の把握、健康状態の確認を行う。 ※学校に本部、近藤教諭の巡回車を移動本部とし、常時連絡をとり合って、生徒の進度を把握する。また、事故や災害などの発生時の適切な措置に留意する。 ※PTAによる立哨により、地域の目のある行事とする。 ※複数の巡回車両で、多くの箇所の状況を掌握し、緊急時に迅速な対応がとれるようにする。	
	15:55	中部中学校	*15:30 牛川の渡し通過タイムリミット 最後尾生徒到着予定 ※最後尾に複数の教員を配置して、遅れている生徒の歩行を促しつつ、安全の確保をする。	

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（)